

株式会社悠心

新潟県三条市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

鮮度を保持する画期的な次世代型液体容器「パウチ・イン・ディスペンサー (PID)」を開発

- PCT 国際出願制度を活用し、海外展開の下地作りを推進。知財戦略を重視した経営で販路拡大を目指す
- 同社の PID が、液体用高機能容器に関する JIS 規格で適合第一号に認定。業界標準を作り続ける
- 働きながら博士号を取得した努力の経営者。現在も技術開発、研究の陣頭指揮を執る

企業基本情報

所在地	新潟県三条市柳川新田 964 番地
電話 / FAX	0256-39-7007/0256-39-7008
U R L	http://dangan-v.com/
代表者	代表取締役社長 二瀬 克規
設立	2007 年
資本金	14,310 万円
従業員数	20 人



会社概要

2007 年創業。液体容器および液体容器の製造システムの研究・開発を行う。人々に喜んでもらえる商品を創造し世に送り出すことをモットーに活動。注ぎ口に逆止機能を備え、繰り返し注いでも空気が入らない世界初の液体容器「パウチ・イン・ディスペンサー (PID)」を開発、商品化した。2016 年に制定された、液体用高機能容器に関する JIS 規格では、同社の PID が適合第一号に認定されるなど、高い技術力で定評がある。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ PCT 国際出願制度を活用し、海外展開の下地作りを推進

同社製品「PID」採用商品（醤油等）を通じ、間接的には海外への進出は拡大している。今後は、海外の取引先を直接開拓し、商機拡大を狙う。海外展開に向けた下地作りとして、海外における知的財産権の確保が重要であると考え、PCT 国際出願制度を活用し、海外での特許権の取得を推進中。更に、「PID」の海外への普及を促進するため、経済産業省の後押しを受けて 2017 年に制定された JIS 規格「包装—液体用高機能容器 (JIS Z 1717:2016)」の ISO 化を推進する。



同社の技術力の高さを物語る特許証の数々

▶▶▶ PID が液体用高機能容器の JIS 規格適合第一号に認定

同社主力製品の「PID」は、逆止機能により鮮度保持が可能な液体容器として、大手醤油メーカーの商品に採用され、その機能性の高さから一躍脚光を浴びた。2016 年に制定された、液体用高機能容器に関する JIS 規格では、同社の PID が適合第一号に認定されるなど、技術力の高さを裏付けるとともに、競争優位性の源泉にもなっている。JIS 規格制定への貢献が評価され、2017 年 10 月、工業標準化事業表彰「経済産業大臣表彰」を受賞。



「PID」を採用したシリーズ

▶▶▶ 働きながら博士号を取得した努力の経営者

同社は、現代表が 2007 年に創業し、以来、その強力なリーダーシップのもと新需要の開拓を行い、企業としての成長を続けている。前職では、包装資材メーカーの役員として経営に携わり、研究開発を中心に業績向上に貢献、上場まで導いた。現代表はまさに努力の人で、前職時代に、基礎研究の分野で博士号を取得。今でも技術開発の先頭に立ち、商品コンセプトの立案から商品化までのロードマップ作りも含め、現場感覚を持ち合わせた経営者として精力的に活動をしている。



現場感覚を持ち続ける経営者